

授 業 科 目	地域産業史 —泉州繊維産業の歴史—		
単 位 数	2	授 業 形 態	講義
担 当 教 員	長廣 利崇		
実 施 日 ・ 時 間	4月9日(土) 13:00~17:00		
	4月16日(土) 13:00~17:00		
	4月23日(土) 13:00~17:00		
	5月14日(土) 13:00~17:00		
	5月21日(土) 13:00~17:00		
	5月28日(土) 13:00~17:00		

【講義内容】

本講義では、泉州地域の繊維産業の歴史について学ぶ。とりわけ、泉南を主として戦前期に大きく発展した織物産業の歴史的展開を追う。また、戦後における繊維産業の再編過程も視野に入れる。講義形式は、担当教員が重要事項を解説した上で、指定された文献を参加者が報告し、相互に議論する形をとる(参加人数によって変更する可能性^{個性}がある)。また、泉州地域の繊維産業に関する産業遺産を見学し、実地見間によって知見を深める。

なお、次のスケジュールで講義を行う予定であるが、参加者の理解度を鑑みて講義を進める。

- 第1回 4月9日 ガイダンスと戦前期大阪経済の概観
- 第2回 4月16日 戦前期泉南織物業の発展
- 第3回 4月23日 紡績産業の発展と再編
- 第4回 5月13日 繊維産業の労働
- 第5回 5月21日 戦後の繊維産業
- 第6回 5月28日 産業遺産の見学

【テキスト・教材】

初回の授業で説明する。

【事前学習】

阿部武司『近代大阪経済史』(大阪大学出版会、2006年)を事前に読み、大阪経済の歴史について知見を深めて欲しい。